

秋（9～11月）の天候

2019年（令和元年）秋（9～11月）の特徴：

○全国的に気温が高く、東・西日本ではかなり高かった

暖かい高気圧に覆われやすかったため全国的に気温が高く、特に南から暖かい空気が流れ込みやすかった東・西日本ではかなり高くなり、1946年の統計開始以来、秋の気温として最も高くなった。

○北・東・西日本で日照時間が多かった

大陸から進んできた高気圧に覆われやすかったため、北・東・西日本の日照時間は多く、特に北・西日本太平洋側ではかなり多かった。

○台風等の影響で各地で大雨や大荒れとなり、北・東日本太平洋側と沖縄・奄美の降水量は多かった

北・東日本太平洋側では、台風第15号、第19号、本州南岸を進む低気圧等の影響で、降水量が多かった。沖縄・奄美では複数の台風が接近・通過し、降水量が多かった。

1 概況

秋の平均気温は、暖かい高気圧に覆われやすかったため全国的に気温が高く、特に南から暖かい空気が流れ込みやすかった東・西日本ではかなり高くなった。平均気温平年差は、東日本で+1.6℃、西日本で+1.4℃となり、それぞれ1946年以降で秋としての1位の記録となった。地点で見ると、全国の気象台等153地点のうち70地点で高い方からの1位の値を記録した（タイを含む）。また、大陸から進んできた高気圧に覆われやすかったため、北・東・西日本で日照時間が多く、特に北・西日本太平洋側ではかなり多かった。

この秋に発生した台風は16個だった。9月8日から9日にかけては、強い勢力で関東地方に上陸した台風第15号の影響で、東日本太平洋側を中心に大雨や記録的な暴風を観測するなど大荒れとなり、千葉県などで甚大な災害が発生した。10月12日には台風第19号が大型で強い勢力で伊豆半島に上陸し、関東甲信地方と東北地方を通過したため、10月11日から13日にかけて東日本から東北地方の広い範囲で大雨や大荒れとなった。箱根（神奈川県）では10月12日の日降水量が歴代の全国で1位となる922.5ミリを観測するなど、多くの地点で記録的な大雨となり、13都県で大雨特別警報の発表に至った。この影響で河川の氾濫が相次ぐなど、大きな被害が発生した。10月25日には、東日本の太平洋沿岸を進む低気圧に向かって南から暖かく湿った空気が流れ込んで、関東甲信地方や東北地方で大雨となり、河川の氾濫や土砂崩れなどの被害が発生した。これらの影響で、北・東日本太平洋側では降水量が多かった。

沖縄・奄美では、この秋には台風第13号、第17号、第18号、第20号、第27号が接近・通過し、それぞれ大雨や大荒れとなった所があった。また、9月や11月を中心に前線や湿った空気の影響を受けやすい時期があり、降水量が多くなった。

2 気温、降水量、日照時間の気候統計値

(1) 平均気温

東・西日本でかなり高く、北日本と沖縄・奄美で高かった。甲府（山梨県）、岐阜（岐阜県）、奈良（奈良県）等、52 地点で3か月平均気温の高い方からの1位の値を更新した。また、福島（福島県）、呉（広島県）、佐賀（佐賀県）等、18 地点で3か月平均気温の高い方からの1位タイの値を記録した。

(2) 降水量

北・東日本太平洋側と沖縄・奄美で多く、仙台（宮城県）、白河（福島県）、秩父（埼玉県）及び館山（千葉県）の4地点で3か月降水量の多い方からの1位の値を更新した。一方、北・東日本日本海側では少なく、北見枝幸、倶知安（以上、北海道）及び松山（愛媛県）の3地点で3か月降水量の少ない方からの1位の値を更新した。西日本では平年並だった。

(3) 日照時間

北・西日本太平洋側でかなり多く、北・西日本日本海側と東日本で多かった。沖縄・奄美では平年並だった。

地域平均平年差（比）と階級（2019 年秋（9～11 月））

	気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)
北日本	0.8 (+)	103 (○)	110 (+)*	北海道	0.5 (+)	81 (-)	110 (+)
		日 81 (-)	日 109 (+)			日 72 (-)*	日 108 (+)
		太 122 (+)	太 110 (+)*			オ 70 (-)*	オ 111 (+)
				東北	1.2 (+)*	太 97 (○)	太 113 (+)*
東日本	1.6 (+)*	128 (+)	107 (+)			132 (+)	109 (+)
		日 77 (-)	日 108 (+)	日 99 (○)	日 109 (+)		
		太 142 (+)	太 106 (+)	関東甲信	1.7 (+)*	太 155 (+)*	太 109 (+)
西日本	1.4 (+)*	81 (○)	108 (+)	北陸	1.2 (+)*	156 (+)*	106 (+)
		日 85 (○)	日 106 (+)	東海	1.8 (+)*	77 (-)	108 (+)
		太 78 (○)	太 110 (+)*	近畿	1.5 (+)*	120 (+)	107 (+)
沖縄・奄美	0.5 (+)			中国	1.4 (+)*	88 (○)	110 (+)*
				日 86 (-)	日 108 (+)		
				太 89 (○)	太 111 (+)*		
				四国	1.4 (+)*	68 (-)	107 (+)
				九州北部	1.3 (+)*	陰 78 (-)	陰 103 (○)
				九州南部	1.3 (+)*	陽 57 (-)	陽 111 (+)*
				・奄美	本 1.4 (+)*	本 81 (○)	本 109 (+)
				奄美	0.8 (+)*	奄 125 (+)	奄 98 (○)
				沖縄	0.4 (+)	100 (○)	97 (○)

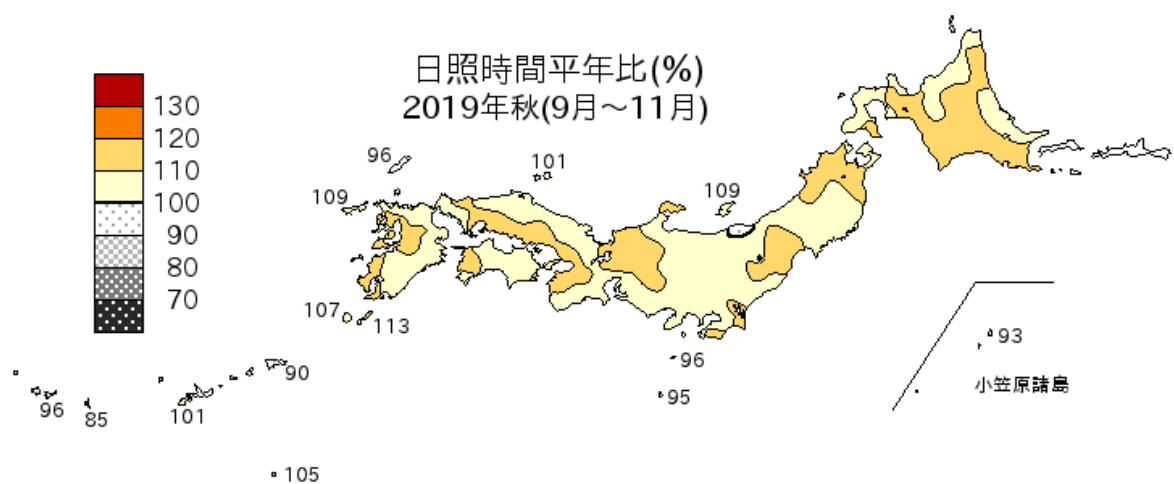
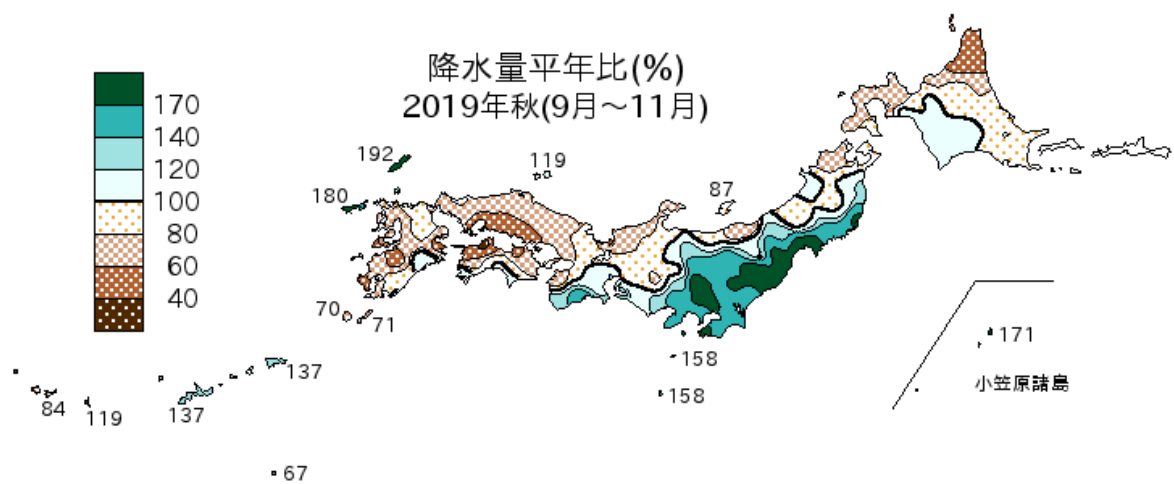
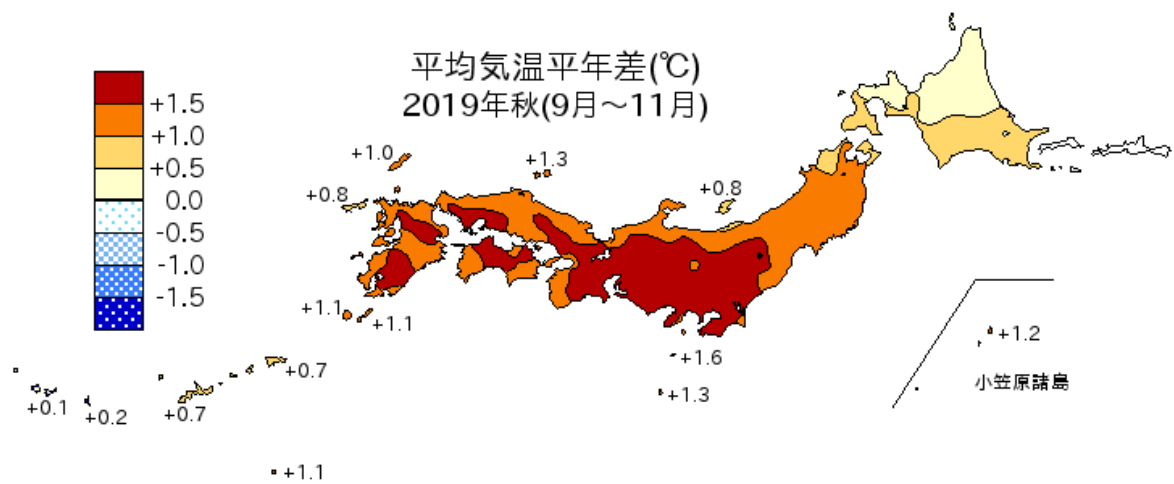
階級表示 ー:低い(少ない) ○:平年並 +:高い(多い)
*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は 153 地点である。

- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981～2010 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が 10 個ずつになる)ように決めている。また、値が 1981～2010 年の観測値の下位または上位 10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2019年秋（9～11月））



3 月別の天候経過

9月：全国的に暖かい空気が入りやすく、北・東日本を中心に高気圧に覆われて晴れた日が多かった。このため、気温は北・東・西日本でかなり高く、月の前半を中心に厳しい残暑となった。また、北日本と東日本日本海側で日照時間がかなり多く、北日本太平洋側と東日本日本海側では降水量がかなり少なかった。沖縄・奄美では、暖かく湿った空気や複数の台風の影響で曇りや雨の日が多かったため、降水量が多く、日照時間はかなり少なかった。

9月は複数の台風が日本に接近または上陸・通過した。5日には台風第13号が沖縄地方を通過し、沖縄・奄美では暴風による災害が発生した。8日から9日にかけては、強い勢力で関東地方に上陸した台風第15号の影響で、東日本太平洋側を中心に大雨や記録的な暴風を観測するなど大荒れとなり、千葉県などで甚大な災害が発生した。20日から22日にかけては、台風第17号が沖縄地方を通過後、対馬海峡を通過して、23日には日本海で温帯低気圧に変わった。その後、24日にかけて北海道付近を通過した。この影響で、20日から24日にかけて、北・西日本と沖縄・奄美を中心に、大雨や大荒れとなった所があった。また、30日には台風第18号が先島諸島に接近し、大荒れとなった。

10月：全国的に天気は数日の周期で変化したが、北日本太平洋側と東・西日本では、台風や低気圧及び前線、これらに向かって南から流れ込んだ暖かく湿った空気の影響で、曇りや雨の日が多く、たびたび大雨となった。このため、降水量は、北日本太平洋側と東日本でかなり多く、北日本日本海側と西日本で多かった。12日には台風第19号が大型で強い勢力で伊豆半島に上陸し、関東甲信地方と東北地方を通過したため、11日から13日にかけて東日本から東北地方の広い範囲で大雨や大荒れとなった。箱根（神奈川県）では12日の日降水量が歴代の全国で1位となる922.5ミリを観測するなど、多くの地点で記録的な大雨となり、13都県で大雨特別警報の発表に至った。この影響で河川の氾濫が相次ぐなど、大きな被害が発生した。25日にも東日本の太平洋沿岸を進む低気圧に向かって南から暖かく湿った空気が流れ込んで、関東甲信地方や東北地方で大雨となり、河川の氾濫や土砂崩れなどの被害が発生した。一方、沖縄・奄美では、上旬と下旬を中心に高気圧に覆われて晴れた日が多く、気圧の谷や湿った空気の影響を受けにくかったため、降水量は少なく、日照時間は多かった。

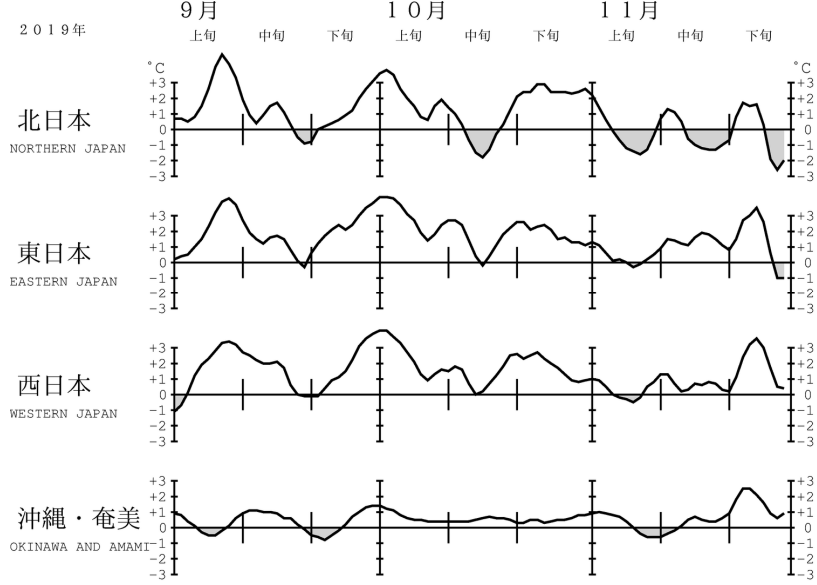
気温は、中旬に大陸から冷たい空気が流れ込んで、北日本を中心に平年を下回る時期もあったが、総じて上空は暖かい空気に覆われやすく、南からの暖かく湿った空気も断続的に流れ込んだため、北・東・西日本ではかなり高く、北・東日本の月平均気温平年差は+1.5℃、+2.1℃と、10月としては1946年以降で1位（北日本では1位タイ）の高温となった。地点で見ると、全国の气象台等153地点のうち50地点で高い方から1位の値を記録した（タイを含む）。

11月：全国的に天気は数日の周期で変化したが、本州付近は大陸から進んできた高気圧に覆われやすかったため晴れた日が多く、降水量は北・西日本と東日本日本海側ではかなり少なかった。また、日照時間は東日本日本海側と西日本でかなり多く、北・東日本太平洋側で多かった。低気圧は日本の北を通過することが多く、北海道地方では、中旬を中心に発達した低気圧によって暴風雪となった日があり、また低気圧の通過後には強い寒気が流れ込んで冬型の気圧配置となったため、北海道日本海側では大雪となった所があった。東・西日本太平洋側では、下旬は、本州南岸を通過する低気圧や前線の影響を受けて、曇りや雨の日が多かった。沖縄・奄美では、期間の前半は高気圧に覆われやすく晴れた日が多かったが、期間の後半は、前線や湿った空気の影響を受けやすく、また22日には台風第27号が接近したため、曇りや雨の日が多か

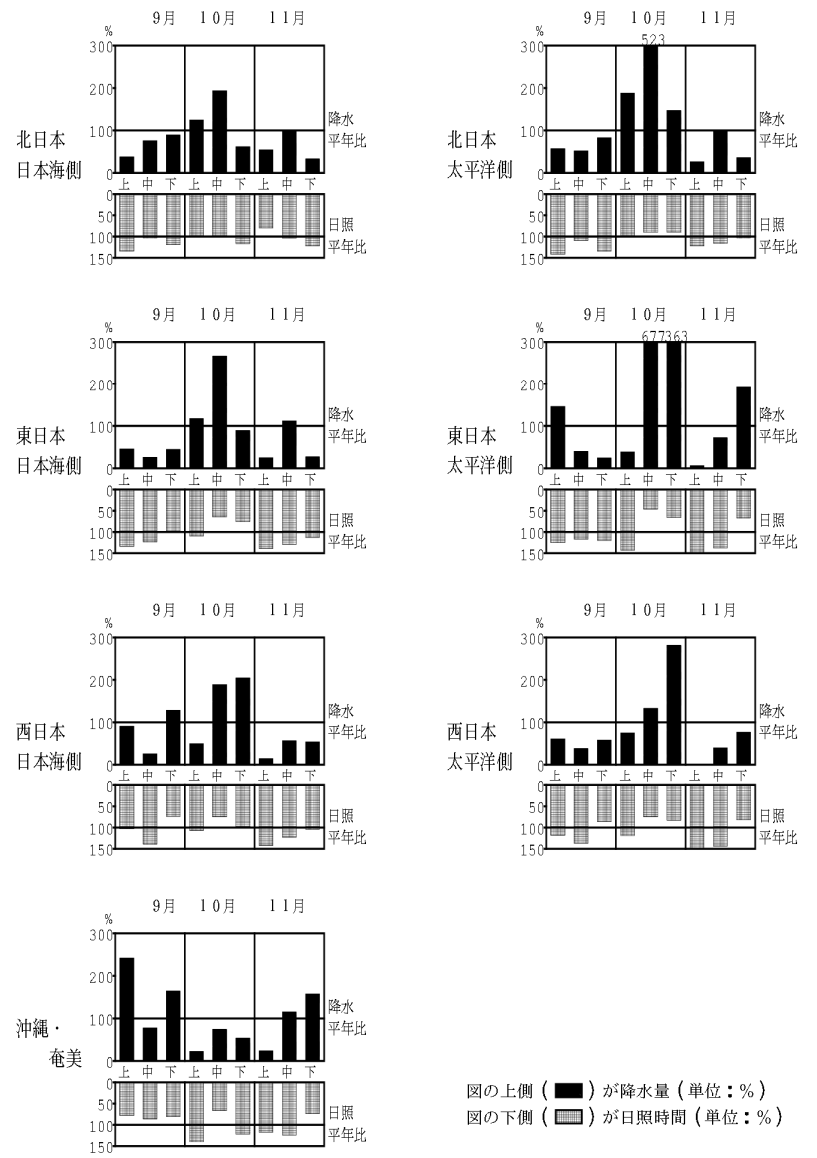
った。

東・西日本と沖縄・奄美では、暖かい空気に覆われやすかったため、気温が高かったが、北日本は、北からの寒気の影響を受けた時期があり、気温は平年並だった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

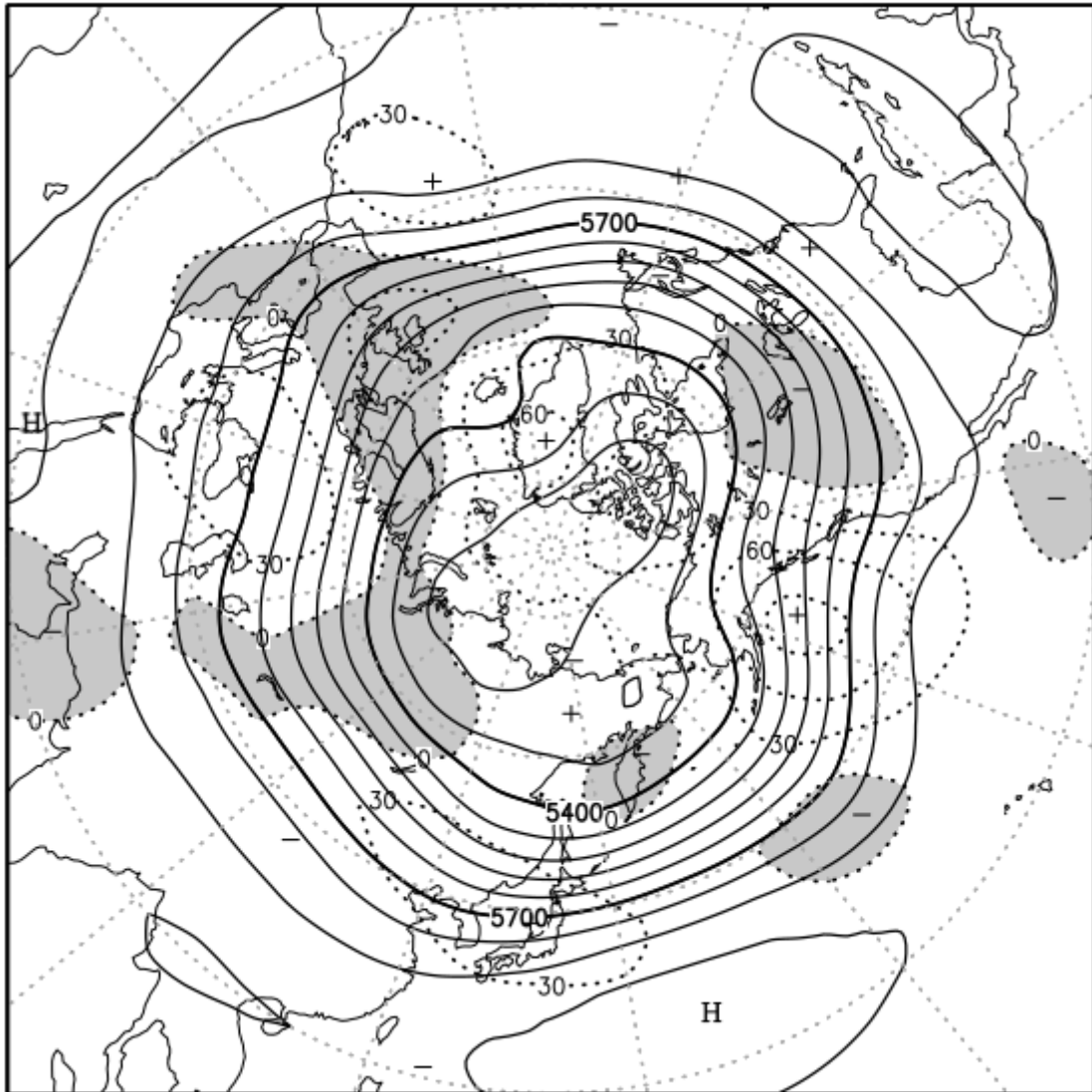


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：本州付近は帯状に正偏差に覆われており、大陸から進んできた高気圧に覆われやすかったことを示している。また、日本の東海上も正偏差となっており、東・西日本には南からの暖かい空気が流れ込みやすかったことと対応している。沖縄・奄美付近も正偏差に覆われ、暖かい空気に覆われやすかったことを表している。



2019年秋(9~11月)の500hPa高度・偏差(等値線間隔 実況(実線)60m、偏差(破線)30m)
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2019年秋(9~11月)

地点名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比)		階級
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
札幌	12.2	(+0.6)	+	287.5	(83)	-	33	488.6	(118)	+*
稚内	11.0	(+0.5)	○	160.5	(42)	-*	32	401.3	(108)	+
北見枝幸	10.1	(+0.5)	+	195.5	(49)	-*	40	445.1	(113)	+*
旭川	9.4	(+0.4)	+	329.5	(94)	○	38	381.7	(113)	+
留萌	11.1	(+0.4)	+	312.5	(75)	-	37	374.6	(106)	+
羽幌	11.2	(+0.5)	+	259.5	(56)	-*	43	380.2	(105)	+
岩見沢	10.8	(+0.4)	○	358.5	(103)	○	42	430.9	(108)	+
倶知安	9.7	(+0.3)	+	260.0	(59)	-*	37	392.6	(112)	+
小樽	11.6	(+0.3)	○	281.5	(70)	-*	40	418.3	(106)	+
寿都	12.1	(+0.4)	○	268.0	(64)	-*	38	360.4	(106)	+
網走	10.8	(+0.6)	+	203.0	(85)	○	30	487.9	(109)	+
紋別	10.3	(+0.4)	○	215.0	(83)	○	34	461.0	(108)	+
雄武	9.7	(+0.5)	○	187.5	(64)	-*	36	472.0	(112)	+*
釧路	11.1	(+0.8)	+	307.0	(98)	○	15	569.9	(115)	+*
根室	11.7	(+0.9)	+	302.5	(85)	-	21	514.0	(112)	+
帯広	10.4	(+0.6)	○	279.0	(103)	○	19	553.0	(114)	+*
広尾	11.2	(+0.6)	+	586.5	(102)	○	27	509.9	(113)	+*
室蘭	12.9	(+0.6)	+	245.0	(74)	-*	24	470.7	(106)	+
苫小牧	11.6	(+0.5)	○	398.5	(113)	+	23	509.0	(114)	+*
浦河	12.4	(+0.7)	+	366.0	(114)	+	25	533.1	(117)	+*
函館	12.9	(+0.8)	+	302.0	(84)	-	23	495.3	(114)	+*
江差	13.9	(+0.7)	+	265.0	(74)	-	31	376.1	(101)	○
青森	14.2	(+1.1)	+	289.5	(79)	-	31	434.0	(110)	+
深浦	14.1	(+0.7)	+	341.5	(73)	-	35	387.3	(111)	+
むつ	13.3	(+0.9)	+	363.0	(91)	○	28	442.3	(109)	+
八戸	14.1	(+1.1)	+*	382.0	(121)	+	21	496.0	(113)	+
秋田	15.4	(+1.3)	+*	507.0	(101)	○	43	429.6	(112)	+
盛岡	13.4	(+1.2)	+*	333.0	(97)	○	25	404.8	(105)	+
大船渡	15.2	(+1.3)	+*	636.0	(146)	+	22	415.5	(106)	+
宮古	14.3	(+1.0)	+*	730.5	(174)	+*	19	450.6	(105)	+
仙台	16.4	(+1.3)	+*	722.5	(193)	+*	23	452.6	(111)	+
石巻	15.5	(+1.1)	+*	580.5	(176)	+*	21	468.5	(107)	+
山形	15.1	(+1.4)	+*	413.5	(136)	+	28	402.2	(112)	+
新庄	14.1	(+1.3)	+*	435.5	(89)	○	43	306.2	(107)	+
酒田	16.5	(+1.3)	+*	565.0	(100)	○	45	394.9	(105)	+
福島	16.5	(+1.4)	+*	614.5	(178)	+*	27	423.2	(112)	+*
若松	15.3	(+1.7)	+*	360.0	(114)	+	30	370.0	(109)	+
白河	15.1	(+1.5)	+*	809.0	(197)	+*	30	445.6	(112)	+*
小名浜	17.7	(+1.4)	+*	776.5	(175)	+*	33	475.4	(105)	+
水戸	17.7	(+1.7)	+*	650.0	(152)	+*	30	460.8	(110)	+
館野(つくば)	17.8	(+1.8)	+*	655.5	(153)	+*	32	450.9	(111)	+
宇都宮	17.7	(+1.7)	+*	768.0	(177)	+*	32	420.7	(100)	○
日光	10.9	(+1.6)	+*	1080.0	(161)	+*	34	386.8	(101)	○

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
前橋	18.4	(+1.8)	+*	558.5	(147)	+*	28	488.7	(105)	+
熊谷	18.8	(+1.8)	+*	642.0	(155)	+	29	460.5	(105)	+
秩父	16.8	(+1.9)	+*	1082.0	(241)	+*	31	411.1	(104)	+
東京	19.2	(+1.7)	+*	883.0	(177)	+*	36	420.7	(105)	+
大島	20.0	(+1.4)	+*	1698.0	(194)	+*	37	426.5	(104)	+
三宅島	22.0	(+1.6)	+*	1513.0	(158)	+*	43	339.2	(96)	○
八丈島	21.9	(+1.3)	+*	1667.0	(158)	+*	54	332.1	(95)	○
父島	26.9	(+1.2)	+*	668.5	(171)	+*	40	485.2	(93)	-
千葉	19.8	(+1.7)	+*	769.0	(161)	+*	33	432.5	(107)	+
銚子	20.0	(+1.4)	+*	919.5	(157)	+*	36	488.8	(114)	+*
館山	19.8	(+1.6)	+*	1226.0	(215)	+*	33	471.0	(110)	+
勝浦	20.0	(+1.6)	+*	947.0	(142)	+	35	482.2	(112)	+
横浜	19.7	(+1.6)	+*	860.5	(158)	+*	29	459.4	(109)	+
長野	15.8	(+1.8)	+*	320.5	(125)	+	21	444.3	(103)	○
松本	15.3	(+1.8)	+*	370.0	(118)	+	19	477.5	(104)	+
諏訪	14.7	(+1.6)	+*	319.5	(85)	-	28	491.9	(105)	+
軽井沢	11.6	(+1.4)	+*	643.0	(169)	+*	28	444.9	(106)	+
飯田	16.4	(+1.8)	+*	342.5	(78)	-	28	490.7	(112)	+*
甲府	18.7	(+2.1)	+*	460.0	(128)	+	25	504.0	(105)	+
河口湖	14.5	(+1.9)	+*	888.0	(175)	+*	32	418.2	(101)	○
静岡	20.8	(+1.8)	+*	839.5	(135)	+	29	504.7	(105)	+
浜松	20.8	(+1.8)	+*	574.5	(108)	○	29	497.0	(101)	○
御前崎	21.1	(+1.8)	+*	693.0	(118)	+	30	510.3	(102)	○
三島	20.0	(+1.9)	+*	854.0	(160)	+*	30	485.5	(107)	+
石廊崎	20.8	(+1.5)	+*	737.0]	()		29	537.0	(109)	+
網代	19.7	(+1.3)	+*	763.0	(137)	+	32	403.1	(103)	+
名古屋	20.1	(+2.0)	+*	413.5	(93)	○	28	529.3	(110)	+
伊良湖	20.5	(+1.9)	+*	705.0	(139)	+	28	507.7	(102)	○
岐阜	20.1	(+2.0)	+*	413.0	(91)	○	26	536.6	(110)	+
高山	14.9	(+1.8)	+*	416.5	(89)	○	26	393.8	(113)	+*
津	20.2	(+1.9)	+*	484.5	(95)	○	31	528.3	(106)	+
上野	18.2	(+2.0)	+*	420.5	(118)	+	26	455.7	(110)	+
尾鷲	20.0	(+1.6)	+*	1986.5	(149)	+*	40	444.2	(105)	○
四日市	19.0	(+1.8)	+*	614.5	(127)	+	25	496.5	(108)	+
新潟	17.4	(+1.0)	+	356.0	(68)	-*	34	389.0	(99)	○
相川	17.7	(+0.8)	+	368.5	(87)	○	33	433.5	(109)	+
高田	17.1	(+1.0)	+	716.5	(94)	○	46	380.7	(103)	○
富山	17.7	(+1.2)	+	552.0	(90)	○	37	392.1	(103)	○
伏木	17.8	(+1.2)	+*	467.5	(79)	-	37	417.2	(109)	+

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数			日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		≥1mm	(h)	(%)			
金 沢 輪 島	18.5	(+1.4)	++	480.0	(72)	-	34	436.6	(110)	+		
	17.1	(+1.1)	+	429.5	(72)	-	35	415.7	(113)	++		
福 井 敦 賀	18.3	(+1.5)	++	390.5	(71)	-	38	451.4	(112)	+		
	19.2	(+1.4)	++	297.0	(58)	-*	28	446.0	(114)	++		
彦 根	19.1	(+1.9)	++	348.5	(94)	○	22	513.6	(114)	++		
京 都 舞 鶴	19.7	(+1.7)	++	325.0	(88)	○	28	464.5	(107)	+		
	18.1	(+1.4)	++	421.5	(86)	○	39	374.4	(104)	○		
大 阪	20.5	(+1.3)	++	297.0	(87)	○	19	528.5	(113)	++		
神 戸 豊 岡 姫 路 洲 本	20.9	(+1.5)	++	203.0	(66)	-	18	542.6	(115)	++		
	17.9	(+1.5)	++	433.5	(78)	-	37	343.2	(106)	○		
	19.1	(+1.6)	++	238.0	(79)	-	18	529.6	(110)	+		
	19.4	(+1.4)	++	343.5	(84)	○	19	509.8	(108)	+		
奈 良	19.0	(+2.1)	++	344.5	(100)	○	24	486.5	(111)	++		
和 歌 山 潮 岬	20.4	(+1.4)	++	284.5	(72)	○	17	565.7	(116)	++		
	21.1	(+1.2)	++	963.0	(136)	++	31	544.5	(104)	○		
岡 山 津 山	19.3	(+1.0)	+	138.0	(52)	-*	13	535.0	(111)	++		
	17.1	(+1.6)	++	214.5	(68)	-	20	459.5	(112)	++		
広 島 呉 福 山	20.0	(+1.6)	++	199.5	(61)	-	14	554.9	(111)	++		
	20.3	(+1.6)	++	146.0	(48)	-*	15	548.0	(112)	++		
	19.1	(+1.5)	++	142.5	(54)	-*	16	551.9	(111)	++		
松 江 西 郷 浜 田	18.5	(+1.5)	++	358.5	(80)	○	38	434.3	(105)	+		
	18.0	(+1.3)	++	566.0	(119)	+	29	421.1	(101)	○		
	18.8	(+1.2)	++	254.5	(65)	-*	30	481.3	(109)	+		
鳥 取 米 子 境	18.4	(+1.4)	++	381.5	(75)	-	35	396.9	(100)	○		
	18.6	(+1.4)	++	295.0	(63)	-	38	421.0	(100)	○		
	18.9	(+1.5)	++	325.0	(65)	-	33	421.2	(102)	○		
徳 島	20.4	(+1.4)	++	360.5	(80)	○	21	525.8	(110)	++		
高 松 多 度 津	20.2	(+1.7)	++	207.0	(66)	-	17	515.5	(109)	++		
	20.1	(+1.4)	++	155.5	(53)	-*	15	535.5	(110)	++		
松 山 宇 和 島	20.4	(+1.6)	++	112.5	(38)	-*	14	526.8	(108)	+		
	20.3	(+1.3)	++	220.0	(56)	-	22	544.3	(115)	++		
高 知 宿 毛 清 水 室 戸 岬	20.9	(+1.6)	++	644.5	(101)	○	28	542.3	(105)	○		
	20.7	(+1.5)	++	574.0	(118)	○	26	562.8	(109)	+		
	22.1	(+1.2)	++	623.0	(84)	○	31	557.9	(106)	+		
	20.5	(+1.1)	++	693.5	(104)	○	28	570.9	(110)	+		
山 口 下 関 萩	18.9	(+1.6)	++	229.5	(67)	-	15	494.2	(108)	+		
	20.4	(+1.1)	++	238.0	(74)	-	18	506.0	(106)	+		
	18.9	(+1.4)	++	327.0	(84)	-	28	481.9	(111)	+		

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級			
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		(h)	(%)		
福岡	20.4	(+1.3)	+*	302.0	(90)	○	23	500.2	(105)	+
岡塚	18.8	(+1.3)	+*	294.0	(87)	-	28	484.1	(104)	○
大分	20.2	(+1.5)	+*	224.0	(55)	-	20	479.4	(102)	○
日田	18.8	(+1.6)	+*	316.0	(100)	○	25	494.6	(111)	+
長崎	20.7	(+1.1)	+*	282.0	(78)	-	23	535.8	(109)	+
厳原	19.2	(+1.0)	+*	818.0	(192)	+*	27	430.7	(96)	○
平戸	19.8	(+1.0)	+*	425.5	(98)	○	29	484.5	(103)	+
佐世保	20.6	(+1.2)	+*	255.5	(67)	-	23	563.6	(112)	+*
雲仙	16.3	(+1.3)	+*	275.5	(54)	-*	26	430.3	(115)	+*
福江	20.0	(+0.8)	+	925.0	(180)	+*	26	517.5	(109)	+
佐賀	20.2	(+1.7)	+*	215.5	(65)	-	21	575.0	(111)	+
熊本	20.4	(+1.4)	+*	209.5	(63)	-	25	584.4	(113)	+*
人吉	19.0	(+1.6)	+*	206.0	(52)	-	22	475.9	(106)	○
牛深	21.9	(+1.2)	+*	197.5	(53)	-*	22	603.0	(114)	+
宮崎	21.0	(+1.6)	+*	597.5	(95)	○	30	523.4	(105)	○
延岡	20.1	(+1.4)	+*	709.5	(116)	○	29	532.6	(106)	+
都城	20.3	(+1.8)	+*	418.5	(86)	○	29	505.9	(104)	○
油津	21.6	(+1.2)	+*	646.5	(103)	○	28	517.2	(109)	+
鹿児島	22.6	(+1.5)	+*	260.5	(64)	-	23	576.1	(112)	+
阿久根	20.8	(+1.2)	+*	302.0	(78)	○	24	585.1	(112)	+
枕崎	21.8	(+1.4)	+*	207.0	(48)	-*	19	600.5	(115)	+*
屋久島	22.8	(+1.1)	+*	705.0	(70)	-	35	387.1	(107)	+
種子島	23.0	(+1.1)	+*	403.5	(71)	-	33	513.1	(113)	+
名瀬	24.3	(+0.7)	+*	982.5	(137)	+	44	309.3	(90)	-
沖永良部	25.4	(+0.8)	+*	486.0	(113)	+	30	530.5	(105)	+
那覇	25.7	(+0.7)	+	718.0	(137)	+	23	488.7	(101)	○
名護	25.4	(+0.9)	+*	635.5	(129)	+	31	479.0	(98)	○
久米島	25.6	(+0.8)	+*	465.5	(97)	○	21	483.2	(100)	○
宮古島	25.4	(+0.2)	○	636.5	(119)	+	32	382.7	(85)	-*
石垣島	25.8	(+0.1)	○	521.0	(84)	○	33	448.5	(96)	○
西表島	25.4	(+0.4)	+	739.5	(106)	○	32	432.2	(99)	○
与那国島	25.4	(+0.2)	○	481.5	(63)	-	34	423.4	(104)	+
南大東島	26.4	(+1.1)	+*	284.0	(67)	-	30	572.4	(105)	+

(注) 1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+:高い(多い) ○:平年並 -:低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1981～2010年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に*を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

3. 値の横に] がある場合には、3か月別値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等が含まれていることを示す。]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計月数を参考にして使用されたい。

なお、月別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

6 順位更新表 2019 年秋 (9~11 月)

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

3 か月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
1	若松	15.3 =	+1.7	15.3 (1990)	1953	13.6
	福島	16.5 =	+1.4	16.5 (2012)	1889	15.1
	白河	15.1	+1.5	14.9 (1990)	1940	13.6
	金沢	18.5 =	+1.4	18.5 (1998)	1882	17.1
	長野	15.8	+1.8	15.5 (1961)	1889	14.0
	宇都宮	17.7	+1.7	17.4 (1999)	1890	16.0
	福井	18.3	+1.5	18.0 (2011)	1897	16.8
	高山	14.9	+1.8	14.5 (1999)	1899	13.1
	松本	15.3	+1.8	14.9 (1998)	1898	13.5
	諏訪	14.7	+1.6	14.4 (1994)	1945	13.1
	前橋	18.4	+1.8	17.8 (2018)	1897	16.6
	熊谷	18.8	+1.8	18.3 (1999)	1897	17.0
	水戸	17.7	+1.7	17.5 (1999)	1897	16.0
	敦賀	19.2	+1.4	19.0 (2004)	1898	17.8
	岐阜	20.1	+2.0	19.4 (1994)	1883	18.1
	名古屋	20.1	+2.0	19.3 (2011)	1890	18.1
	飯田	16.4	+1.8	16.3 (1961)	1898	14.6
	甲府	18.7	+2.1	17.8 (2004)	1894	16.6
	河口湖	14.5	+1.9	13.9 (1999)	1933	12.6
	秩父	16.8	+1.9	16.2 (1990)	1926	14.9
	館野	17.8	+1.8	17.5 (2011)	1921	16.0
	上野	18.2	+2.0	17.5 (2016)	1937	16.2
	津	20.2	+1.9	19.6 (2004)	1889	18.3
	伊良湖	20.5	+1.9	20.1 (2004)	1947	18.6
	浜松	20.8	+1.8	20.1 (2016)	1883	19.0
	御前崎	21.1	+1.8	20.7 (1961)	1932	19.3
	静岡	20.8	+1.8	20.2 (1999)	1940	19.0
	三島	20.0	+1.9	19.4 (1999)	1930	18.1
	尾鷲	20.0	+1.6	19.6 (1999)	1939	18.4
	石廊崎	20.8	+1.5	20.7 (1999)	1939	19.3
	網代	19.7	+1.3	19.6 (1999)	1937	18.4
	横浜	19.7	+1.6	19.6 (2011)	1896	18.1
	館山	19.8 =	+1.6	19.8 (1999)	1968	18.2
	勝浦	20.0	+1.6	19.7 (1999)	1906	18.4
	大島	20.0 =	+1.4	20.0 (1999)	1939	18.6
	三宅島	22.0	+1.6	21.9 (1999)	1942	20.4
	千葉	19.8	+1.7	19.6 (2011)	1966	18.1
	四日市	19.0	+1.8	18.9 (1994)	1966	17.2
	日光	10.9	+1.6	10.7 (1999)	1944	9.3
	松江	18.5	+1.5	18.3 (2011)	1940	17.0
境	18.9	+1.5	18.7 (2011)	1883	17.4	
米子	18.6	+1.4	18.4 (2011)	1939	17.2	
鳥取	18.4	+1.4	18.3 (1961)	1943	17.0	
豊岡	17.9	+1.5	17.7 (1961)	1918	16.4	
浜田	18.8 =	+1.2	18.8 (2007)	1893	17.6	
津山	17.1 =	+1.6	17.1 (1961)	1943	15.5	
京都	19.7	+1.7	19.3 (1999)	1881	18.0	
彦根	19.1	+1.9	18.4 (2011)	1894	17.2	

	広島	20.0	+1.6	19.9 (2007)	1879	18.4
	呉	20.3 =	+1.6	20.3 (2007)	1894	18.7
	姫路	19.1	+1.6	18.8 (2007)	1948	17.5
	神戸	20.9	+1.5	20.5 (2007)	1897	19.4
	大阪	20.5 =	+1.3	20.5 (1999)	1883	19.2
	洲本	19.4 =	+1.4	19.4 (1961)	1919	18.0
	和歌山	20.4 =	+1.4	20.4 (1998)	1879	19.0
	潮岬	21.1 =	+1.2	21.1 (1961)	1913	19.9
	奈良	19.0	+2.1	18.3 (1961)	1953	16.9
	山口	18.9 =	+1.6	18.9 (2007)	1966	17.3
	飯塚	18.8 =	+1.3	18.8 (2007)	1935	17.5
	佐賀	20.2 =	+1.7	20.2 (2016)	1890	18.5
	大分	20.2 =	+1.5	20.2 (2007)	1887	18.7
	鹿児島	22.6 =	+1.5	22.6 (2016)	1883	21.1
	牛深	21.9	+1.2	21.8 (2016)	1949	20.7
	松山	20.4	+1.6	20.1 (2016)	1890	18.8
	多度津	20.1	+1.4	20.0 (2007)	1892	18.7
	高松	20.2	+1.7	20.0 (2007)	1941	18.5
	高知	20.9	+1.6	20.8 (2016)	1886	19.3
	徳島	20.4	+1.4	20.2 (2007)	1891	19.0
	室戸岬	20.5 =	+1.1	20.5 (1994)	1920	19.4
	父島	26.9	+1.2	26.7 (2018)	1968	25.7

2	伏木	17.8	+1.2	18.0 (1961)	1884	16.6
	富山	17.7 =	+1.2	17.8 (2004)	1939	16.5
	軽井沢	11.6	+1.4	11.8 (1961)	1925	10.2
	西郷	18.0 =	+1.3	18.2 (1961)	1939	16.7
	舞鶴	18.1	+1.4	18.2 (1961)	1947	16.7
	萩	18.9 =	+1.4	19.0 (1998)	1948	17.5
	下関	20.4 =	+1.1	20.7 (2007)	1883	19.3
	福山	19.1	+1.5	19.2 (2007)	1942	17.6
	福岡	20.4 =	+1.3	20.7 (2007)	1890	19.1
	佐世保	20.6	+1.2	20.9 (2007)	1947	19.4
	日田	18.8	+1.6	19.1 (2016)	1942	17.2
	雲仙岳	16.3 =	+1.3	16.6 (2016)	1924	15.0
	延岡	20.1 =	+1.4	20.3 (2016)	1961	18.7
	人吉	19.0	+1.6	19.5 (2016)	1943	17.4
	都城	20.3	+1.8	20.5 (2016)	1942	18.5
	宮崎	21.0 =	+1.6	21.2 (2016)	1886	19.4
	枕崎	21.8	+1.4	22.0 (2016)	1923	20.4
	油津	21.6	+1.2	21.8 (2016)	1949	20.4
	宇和島	20.3 =	+1.3	20.5 (2016)	1922	19.0
	宿毛	20.7	+1.5	20.9 (2016)	1943	19.2
	清水	22.1 =	+1.2	22.2 (1961)	1940	20.9

3	大船渡	15.2 =	+1.3	15.4 (2012)	1963	13.9
	秋田	15.4 =	+1.3	15.9 (2012)	1883	14.1
	酒田	16.5 =	+1.3	16.9 (2012)	1937	15.2
	山形	15.1 =	+1.4	15.3 (1990)	1889	13.7
	仙台	16.4	+1.3	16.7 (2012)	1927	15.1
	石巻	15.5 =	+1.1	16.0 (2012)	1887	14.4
	小名浜	17.7 =	+1.4	17.8 (1994)	1910	16.3
	厳原	19.2 =	+1.0	19.4 (1998)	1886	18.2
	平戸	19.8 =	+1.0	20.1 (2007)	1940	18.8
	熊本	20.4 =	+1.4	20.7 (2007)	1890	19.0
	阿久根	20.8	+1.2	21.0 (2016)	1939	19.6
	屋久島	22.8 =	+1.1	23.0 (2016)	1938	21.7
	種子島	23.0 =	+1.1	23.3 (2016)	1948	21.9
	名護	25.4 =	+0.9	26.0 (2016)	1966	24.5

3 か月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

3 か月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	仙台	722.5	193	717.3 (1948)	1927	374.6
	白河	809.0	197	789.0 (1991)	1940	411.1
	秩父	1082.0	241	970.4 (1958)	1926	448.4
	館山	1226.0	215	1083.0 (2017)	1968	569.4
2	宇都宮	768.0	177	841.5 (2004)	1890	435.0
	大島	1698.0	194	2018.0 (2017)	1939	877.0
3	小名浜	776.5	175	901.0 (1929)	1910	444.4
	三宅島	1513.0	158	1736.0 (1979)	1942	956.7
	福江	925.0	180	990.0 (1989)	1962	513.2
	父島	668.5	171	1030.0 (1997)	1968	391.4

3 か月降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	北見枝幸	195.5	49	210.5 (1978)	1942	398.4
	倶知安	260.0	59	309.5 (1984)	1944	443.3
	松山	112.5	38	119.5 (2002)	1890	295.1
2	稚内	160.5	42	156.5 (1978)	1938	378.4
3	羽幌	259.5	56	227.0 (1978)	1921	459.9

3 か月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
3	釧路	569.9	115	584.7 (1981)	1910	497.3
	彦根	513.6	114	550.1 (1977)	1895	449.8
	神戸	542.6	115	565.5 (1914)	1897	472.3
	和歌山	565.7	116	608.2 (1942)	1889	485.9
	宇和島	544.3	115	554.3 (1959)	1922	475.3

3 か月間日照時間少ない方からの順位更新

3位以内はなし

(注) 値の横に] がある場合には、3 か月別値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計月数を参照されたい。
平年値とは1981~2010年の30年間の値を平均したものである。

○本資料に関連した各地点の所在地等の情報は、気象庁ホームページに掲載しています。

ホーム > 各種データ・資料 > 過去の気象データ検索 > 利用される方へ > 地上気象観測地点一覧

<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/chiten/sindex2.html>

(注意)

当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている資料を取りまとめた速報です。

また、最新のデータを追加した上で、毎月15日頃に気象庁ホームページの「日本の天候の特徴と見通し」で詳しく解説しています。

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfcst/>